

豊川市高齢者福祉計画（案）の意見募集結果と市の考え方

提出された意見等の要旨、意見等に対する市の考え方は次のとおりです。

なお、提出された意見等は公表が原則ですが、本案件と関係のない意見、単に賛否の結論だけを示した意見、第三者を誹謗中傷する意見等については、その要旨及び市の考え方は示しません。

項目：豊川市高齢者福祉計画策定委員会委員に関すること

No.	意見等の要旨	市の考え方
1	P99 豊川市高齢者福祉計画策定委員会委員名簿 認知症予防に詳しい方を追加して欲しいです。	次期計画策定にかかる委員会委員の人選については、いただいたご意見も参考にさせていただきながら検討してまいります。

項目：その他

No.	意見等の要旨	市の考え方
2	P29 の認知症施策の推進（高齢者ニーズ調査）及び P61 の特定健診 「認知症の早期発見のための診断の実施」の為、血液検査において不足すると認知症になりやすいフェリチン、葉酸、ビタミン B ₁ 、B ₁₂ 、DHA、EPA もしくは n-3 系脂肪酸を調べるようにして欲しいです。 もう 1 点、「脳ドック」で脳の血流測定もオプションでできるようにして欲しいです。	特定健診はメタボリックシンドロームや高血圧、糖尿病、脂質異常などの生活習慣病を早期発見し、早期対策に結び付けることを目的としており、特定健診において血液検査を増やすことは予定しておりません。 血液検査や脳ドックによる認知症早期発見のための取り組みについては、いただいたご意見を関係部署とも共有し、今後の参考とさせていただきます。
3	P60C 各種保健事業 昨年 12 月 9 日にイオンモール豊川で豊橋創造大学による体組成測定、骨密度測定、体力測定がありました。他の参加者とこの様な測定が年数回あると良いのにと話をしました。企画をお願いいたします。 「心不全パндеミック」が起こっているといわれています。血管や毛細血管を良くするといいです。食事で変わります。魚介類中心の「和食」が良いのです。また、血圧・血流測定や毛細血管測定をするとどのような状態であるかがわかります。栄養士がアドバイスしてくれる処が増えるとうれしいです。 塩分の取り方の「見える化」対策でオムロンの「ナトカリ計」を使用するのはどうでしょうか？塩分とカリウムの食べ方が良いかがすぐに分かるそうです。ただ 20 万円程するそうです。	高齢者の体力テストについては豊川市生涯学習まちづくり出前講座として実施し、栄養士による栄養相談については、保健センターが毎月実施する「食べ方と栄養相談」等において実施しております。 その他ご意見をいただきました体組成測定、骨密度測定やナトカリ計を使用した事業については、いただいたご意見を関係機関とも共有し、今後の参考とさせていただきます。

4	P64 ウ a 栄養改善に特化した配食サービス 栄養改善に特化した配食サービスの早急な実施をおねがいします。	本市では、現在栄養改善及び見守りが必要な高齢者に対し、配食サービスを実施しています（P91g）。栄養改善に特化した配食サービスの実施については、他市町村の状況を踏まえながら導入を検討してまいります。
---	---	---